

# 七小校長室便り

国立市立国立第七小学校

校長室便り No.1 令和3年(2021年)6月22日

## よりよい毎日のために

東京も先週より梅雨入りとなりました。毎日を元気に過ごすには、生活環境に気を付けて適度に空調を使ったり湿度の調節をしたりと、緊急事態宣言からまん延防止等重点措置に移行した感染症対策だけでなく、快適に過ごすための工夫した取組が必要になっています。

私の毎日にも、元気で過ごすための工夫が必要となり、この4月から生活の変化がありました。

朝の通勤時間が以前よりも早くなったことです。これは、できるだけ混雑を避けて、密でない時間を選ぶことを心がけていることによります。

まず、自分が元気であることが、子供たちや先生方にとっても、学校運営にとっても、自分の家庭にとっても、大切であると思うからです。

つまりは、「自分の身は、自分で守る」ことです。これは、前任校の頃からの私のモットーです。自分が元気で健康で、毎日を楽しみ過ごすことで周りの人にも前向きな影響を与えることができる。自分を守ることに努めれば、相手も守ることにつながっていく。そう考えて、これからも、自分の身を守っていこうと思います。



## 国立七小ミュージアム

私が国立七小に着任して、嬉しかったことの1つに図工の作品が校内に多く展示されていたことです。

授業で描いた作品が、季節や学習などに合わせて階段や廊下に掲示されています。

学校生活の毎日に、自分の作品やその時々のお取組が分かる作品が飾られていることで、気分も明るく楽しい気分になってくれます。

多くの方にご覧いただきたいところですが、今はこちらでお許しください。毎日の学校生活を、子供たちが安心して過ごせるよう、多くの作品が毎日彩ってくれています。

校内の小さい素敵な美術館(ミュージアム)です！



## ここ富士見台から見える富士山



令和3年5月28日撮影

校長室から撮影した富士山です。

いつも見えるわけではありませんが、くっきりと見ると、何かいいことがあります。嬉しいう気持ちになります。

近くで見ると、ゴロゴロと岩肌も荒々しい富士山ですが、遠くから見た時と近くから見た時での違いは、物事を様々な角度で見ることを教えているかのようです。

私たちの生活には多くの事柄が存在しています。先入観だけに左右されることなく、しっかりとした視点をもって見極めていきたいものです。

5月28日(土) 運動会・児童鑑賞日の様子から

小学校生活初めての運動会の始まりです。



小学校生活最後の運動会、心を1つに思いがこもっています。

1年生



成長した姿で、音楽に合わせて踊りました。

2年生



小学校生活1年分の成長した心と体となりました。

3年生



集団の美しさを、色と民舞で表現しました。

4年生



「決め」を意識する日本らしさを伝えました。

5年生



お互いを意識して、心を合わせた行動です。

6年生



個の強さの基に、集団の美しさが生まれます。

児童鑑賞日を設定して、お互いの表現を見合う機会を作りました。私は、人との関わり合いの中で成長が図られることも多いと考えます。工夫し、安全で安心の取組を模索していきます。